

川島町消防団だより

第六号

～消防ポンプ車操法認定審査会～

平成28年8月7日、埼玉県中央防災基地(川島町上谿地内)で、第19回埼玉県消防協会川越支部消防ポンプ操法認定審査会が行われました。

消防ポンプ操法とは、消防ポンプ車を使って消火活動を行うための操作要領で、迅速な消火技術の向上、士気の高揚と組織力を養い、消防活動の充実強化を図ることを目的とした基本訓練です。



操作はじめ(第二分団)

認定審査会では、川島町・川越市消防団の全分団が参加し、ホースを延長して放水を行い、標的を倒すまでの所要時間を競います。「規律」「迅速な行動、チームワーク」「確実な動作」「機械器具の精通と愛護」「安全性」などの総合評価に応じて、「秀級」・「上級」・「中級」の認定を受けます。

各分団は、選手だけでなく分団員全員が一丸となって、数ヶ月間に渡り猛暑や悪天候の中、訓練を行い認定審査会に臨みました。

審査は大変厳しいものでしたが、日ごろの訓練の成果を発揮し、全18個分団中、川島町第二分団が1位、同第六分団が2位、同第三分団が3位という成績を収めました。

また、川島町消防団6個分団全ての分団が「秀級」と認定されました。

今後もポンプ操法同様、団員一丸となって地域防災力の向上に取り組んでまいります。



一致団結(第二分団)



放水(第二分団)



● 団長から一言 ●

多くの皆様に支えられ、日ごろの訓練の成果を発揮し、好成績を収めることができました。

団員一人一人の郷土を守る熱き気持ちと、その団結力で、住民の安全・安心な暮らしをサポートするため、さらに訓練・活動に励んで参ります。

川島町消防団長 宮前 守

● 分団長から一言 ●

第一分団長 中村 敏明

今回の大会は番手が全員代わり一新となった大会でした。一番目という緊張の中、練習以上の成果を出し素晴らしかったです。前回の雪辱を果たしてくれました。団員一丸となった大会でした。



第二分団長 兼本 雅浩

五月より週三日練習を重ねてきました。不安が残っていましたが、当日は選手一丸となり、力を発揮し優勝できました。辛い練習に耐えた選手・サポートしてくれた団員を誇りに思います。そして二分団員家族に感謝しています。



第三分団長 高野 裕幸

この度の認定審査会では、操作員を中心に分団一丸となり、秀級そして第三位を獲得し大変嬉しく思っております。支えていただいた全ての皆様に分団員一同、感謝申し上げます。



第四分団長 稲毛 辰則

全19回すべてで秀級を獲得出来ました。これもOB・家族・地域の皆様、たくさんの方のご協力のお陰と感謝しております。今後も第四分団一丸となって精進して行きたいと思っております。

第五分団長 石川 貴洋

今大会は、選手の平均年齢45歳で挑み、各自強い覚悟を持って練習しました。決して満足のいく結果ではなかったですが、他の団員に大きな勇気と感動を与えたと思います。



第六分団長 神田 勝美

新しい選手で不安の中、練習を積み重ねてきました。仕事後の慣れない練習で、選手並びに団員全員で一致団結して三ヶ月間頑張りました。本番に強い六分団を発揮出来たと思います。



救出救助訓練



チェーンソーにて木材切断



救助者を救出中

平成28年8月21日、川島消防署において救出救助訓練が行われました。

訓練は倒壊家屋に要救助者が2名いることを想定し、指揮者の下、1班(安全監視隊)、2班(救出隊)、3班(搬送、応急処置隊)の3班編成で臨みました。

実際に訓練を行ってみて感じた事は、まずは自分自身の安全を確保しなくてはならない事です。日ごろの訓練で行っている事を遵守し、必ず指揮者の指示に従い行動する事が重要だと感じました。次に、助けを待っている要救助者への呼びかけが大切である事です。災害現場でケガをし、不安になって救助を待つ要救助者へは励ましの言葉を継続して掛け続ける事が重要であり、勇気付ける意味でも必要であると感じました。

災害はいつやってくるか分かりません。日ごろから災害に備える事はもちろん、日々の訓練を行い災害時に役立てるように心掛けて行きたいと思いました。

町民球技大会ー団員同士の交流ー

平成28年7月3日川島町出丸グラウンドにて行われた川島町ソフトボール連盟夏季大会に川島町消防団の各分団の代表が合同チームを結成し出場しました。

川島町ソフトボール連盟夏季大会には川島町の各地区から多くのチームが参加し、トーナメント方式で試合が行われました。川島町消防団チームは残念ながら一回戦で敗退をしまいましたでしたが、大会参加者は分団を越えた交流を図ることができました。

また、ソフトボール大会に参加されている他のチームの方々も川島町在勤・在住という方が多く、今回の大会のような機会に住民とスポーツを通じた交流を図ることで、災害時における地域の方々との連携につなげていきます。

今後も様々な行事などを通して地域の皆様とのつながりを深め、地域防災力をより強固なものにしていきます。



新入団員紹介

平成28年6月1日入団

川島町消防団本部 星野 佳奈

6月から消防団に入団いたしました星野佳奈です。たくさんさんの活動を通して、様々なことを学び少しでも生まれ育った川島町に貢献できるように、がんばりたいと思います。また、活動には楽しく、積極的に参加していきたいとも思いますのでよろしくお願ひいたします。



丹下団員 星野団員



川島町消防出初式開会式

平成28年12月1日入団

川島町消防団本部 丹下紗矢香

私が、消防活動を身近に感じるようになったのは、自衛消防大会に参加したことがきっかけです。隊員同士が協力しあつて初めて、有事に対処できることを学びました。

今後は、消防団の一員として、地域防災の輪を広げ、有事の際に助け合うことのできる町を目指して活動していきたいです。

消防団員を募集しています！

災害のない、安心して暮らせるまちづくりに、あなたの力を発揮してみませんか。

